

UNIXサーバー構築

第5章 エディタ(VIM)

エディタ

UNIXやLinuxにはデフォルトでインストールされているエディタある。Ubuntuの場合、vi、nanoなどのエディタがインストールされている。

* インストールされるエディタについては、ディストリビューションにより少し異なることがある。

特にviエディタはどのUNIX系のOSにインストールされており、viが使用できればどのUNIX系のOSでも対応ができるようになる。

■ その他のエディタ

上記の以外のエディタとしてviから派生した高機能なエディタであるvimやEmacなどがあげられる。

Viエディタ

■viエディタの起動

vi ファイル名

■モード

Viエディタはコマンドモードと編集モード2つのモード使用して、操作を行う。

Viエディタの起動時はコマンドモード。

①コマンドモード

保存や検索などViエディタでコマンドを実行するためのモード。文章の編集はできない。

②編集モード

文章の編集を行うためのモード。

Viエディタ

■モードの切り替え方法

モードの切り替えは次のキーを入力して行う。

- ・コマンドモード → 挿入モード[a],[i],[o]などを押すと入力開始
- ・挿入モード → コマンドモード [Esc]キーを入力する

■Viエディタの終了方法

- ・保存して終了 コマンドモードで **:wq** と入力する
- ・保存せず終了 コマンドモードで **:q!** と入力する

Viエディタ 便利な機能(一部)

Viエディタには色々な機能がある。コマンドモードで実行する。

■検索・移動

/文字列 ... 下方向へ検索

?文字列 ... **上**方向へ検索

:行数 ... 指定した行数へジャンプする

G (Shiftキー+Gキー) ... ファイルの末尾へジャンプする

gg ... ファイルの先頭へジャンプする

0 ... 行の先頭へジャンプする

\$... 行の末尾へジャンプする

他にもw(次の語)、b(前の語の先頭)、e(現在の語の末尾)などもある。

■行数表示

`:set nu` ... 行Noを表示する
`:set nonu` ... 行Noを表示しない

■コピー

`yy` ... 現在行のコピー
`p` ... 貼り付け

■削除

`dd` ... 現在行の削除
`X` ... カーソル上の文字の削除

Vimエディタ

Viエディタから派生されたエディタ。UNIXだけでなく、Windowsなどでも使用できる。Viエディタは矢印キーが使用できないなどあり始めて使用するユーザーには使いくにことがある。

*** この授業ではVimをインストールして使用する。コマンドについてはViエディタと同じものが使用できる。**

■Vimのインストール

```
sudo apt install -y vim
```

■Vimの起動(モードなどの使用方法はViエディタと同じ)

```
vim ファイル名
```